人探し・行方不明人の捜索調査

人探し・行方不明人の捜索調査は、探偵「株式会社TeR」にお任せください

警視庁が平成25年中に届出を受理した行方不明者は83,948人で、前年比+2,837人（3.5％）内、男性が53,916人で、全体の64.2％となっています。

年齢別に見ると10歳代が19,858人で、全体の23.7％。次いで70歳以上（15,160人、18.1％）、20歳代（14,952人、17.8％）、30歳代（11,179人、13.3％）の順で、成人・少年別では、成人が63,147人で全体の75.2％となっています。これはあくまでも届出が出されている数で届出が出されていないものを含めると恐らく10万人近い人数になるのではないかと言われています。

人探し・行方不明にも様々なケースがありますが、大まかに分類すると3つのケースに分かれると予想できます。

☑本人は行方をくらましている訳では無いが居場所が分からなくなったケース

・お世話になった方（恩人・恩師）や初恋の人・昔の恋人に連絡を取りたい

・疎遠になった親族や友人・知人、職場の元同僚と連絡を取りたい

・離婚をして会えなくなった子供に会いたい

☑本人が故意的に行方をくらましている可能性が高いケース

・子供の家出

・夫、妻や恋人の家出・失踪

・トラブルの加害者が行方をくらました

・お金を貸している人と連絡がつかなくなった

・遺産相続の為、血縁者を探したい

・浮気・不倫問題調停中に配偶者が行方をくらました

・結婚詐欺や投資詐欺などの当事者が行方をくらました

☑本人の意思とは関係なく行方不明になっている可能性が高いケース

・事件・事故・犯罪に巻き込まれた可能性がある事案

・認知症などの疾病関係で行方がわからなくなった事案

いずれの場合も、迅速に調査に取り掛かることが早期解決につながります。まずはご相談ください。

調査目的に沿ったプランの提案・対策など柔軟に対応いたします

相談見積り無料24時間対応

問い合わせる　バナー